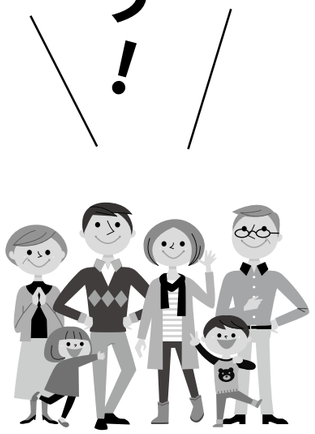
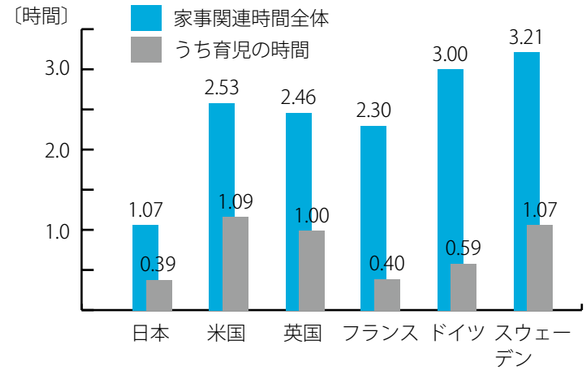
6月は男女共同参画月間！
男性の家事・育児について考えよう！



男性の家事・育児への参画をもっと高めよう

国の調査では、6歳未満の子どもを持つ夫婦の男性の家事・育児関連時間を国際的に比較すると、日本の男性が家事関連を行なう時間は一日あたり1・07時間（うち育児0・39時間）となっており、低水準となっています。なお、日本の女性の家事関連時間は7・41時間（うち育児3・22時間）となっています。

6歳未満児のいる夫婦の男性の家事・育児時間（1日あたり）※1



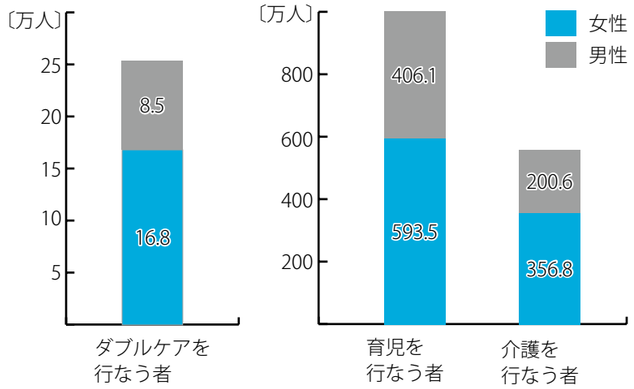
ダブルケアで女性の負担は大きくなっている？

日本では近年、少子高齢化の急速な進展により、介護や看護を必要とする人が増加しています。また、平均初婚年齢は上昇傾向を続けており（男性31・1歳、女性29・4歳）、第1子出生時の女性の平均年齢は30・7歳となっています。

晩婚化と晩産化が進み、育児と介護の両方を担う方が増えています。この育児と介護の両方を担う方をダブルケアと言います。育児、介護、ダブルケアそれぞれに関わる男女の人数を比較すると、男性より女性の方が多くなっています。

こういった社会の変化により、男性も女性同様、家事・育児などに関わっていく必要がこれまで以上に高まっています。

ダブルケアの推計人口※2



男性が家事・育児に参画するメリット

男性が家事・育児に参加することにより、次のようなメリットがあると考えられます。

●家庭生活
- 夫婦で過ごす時間が増える。
- 子どもに対する好影響。

●男性にとって
- 家事、育児の経験から「段取り力」、「コミュニケーション能力」、「マネジメント力」などの能力向上につながる。

●女性にとって
- 家事、育児の軽減によって、地域や職場での女性の活躍促進につながる。

●企業にとって
（女性の社会進出が促進されて）
- 多様な人材の増加によって、業績への好影響、業務効率化が期待される。
- 生産性の向上が期待される。

※1：出典 男性の暮らし方・意識の変革に関する専門調査会報告書（男女共同参画会議）4P「6歳未満の子供を持つ夫婦の家事・育児関連時間」より
※2：出典　育児と介護のダブルケアの実態に関する調査（内閣府男女共同参画局）　2P「ダブルケアの推計人口」より

interview

敦賀市にて男女共同参画に長年取り組んできた森田勝子さん。これまでの取り組みの中で感じたことをお聞きしました。

男女共同参画で一番大事なことは人を思いやるということ。

つるが男女共同参画ネットワーク
会長　森田（もりた）　勝子（かつこ）さん

男女共同参画で一番大事なことは人を思いやることです。人は相手の気持ちになることができます。この人苦労しているな、今大変だな、と寄り添うことができるのです。

ずいぶん前の話ですけれど、家族でドライブに行って家に帰ると、夫は横になっていて「風呂はまだ、飯はいつ」と言われ、自分も疲れているのにと思うと腹が立ったとこぼしていた方がいました。このことは少しの思いやりで解決できます。それには、男性も子どもも自ずと家庭の分野に関わっていくまでに意識を高めることです。そうすることで、相手を思いやる気持ちが養われ、「手伝ってあげる」ではなく、自分のこととして受け止められるのではないでしょうか。

今は、家族の成り立ちも様々です。どのような形態をとろうとお互いを認めることが大事だと思います。家族は、自分がどんな苦しい立場に置かれても助けてくれる存在であり、自分が一人ではないと教えてくれるからです。

長い間、男女共同参画の活動に携わって、今はそういうところを感じています。

男女共同参画社会とは

男性、女性の身体的性別は生まれたときに授かったものですが、「男らしく、女らしく」は社会的に作られた観念と言われています。男女が社会の対等な構成員として、自らの意欲に応じて、家庭や地域、職場など、あらゆる分野で活躍できる社会が男女共同参画社会です。

女性相談窓口

「ひとりで」悩まないで…

- ＊ 家庭内の不和やいざこざで悩んでいる とき
- ＊ 男女関係のトラブルで悩んでいる とき
- ＊ 誰に相談したらいいかわからない とき
- ＊ 夫や恋人からの暴力（DV）で悩んでいる とき

電話・面談・メールなどの方法で女性相談員があなたの悩みをお聞きします。市民協働課までご相談ください。相談は無料です。秘密は固く守ります。

問合せ先　市民協働課（男女共同参画センター内）
☎ 23 － 5411　✉ danjo@ton21.ne.jp

●社会全体

- 男性の家事時間が長くなることで、第2子以降の出生が増え、少子化対策につながる。

男性が家事・育児に参画するためには、家庭や地域、職場などさまざまな視点から推進することが大切です。家族や友人と、男性が家事・育児に参画することについて、一度考えてみましょう。

敦賀市の取り組み

敦賀市では、男性の家事・育児を支援する講座や、男女共同参画についての啓発講座などを開催しています。今年度の開催については、今後、広報つるがやホームページでお知らせしますので、ぜひ、ご参加ください。

男女共同参画について、一緒に考えましょう！

市民協働課　塚﨑主事